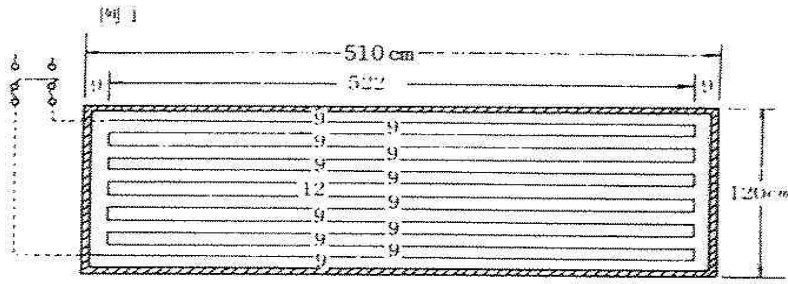


温床線の張りかた



65mの温床線6.6㎡に配線する場合
(3.3㎡当り250W)
主として発芽床に用いる。

(注) 設置方法等の詳細は、「どきどき情報」 4
(2004年11月1日号)を参考にご覧ください。

種別	電圧 (v)	電力 (w)	電線長 (m)	使用 面積
単相	100	250	3 1	約1坪
	100	500	4 0	約2坪
	100	500	6 2	約2坪
	100	1000	1 2 0	約4坪
	200	500	4 0	約2坪
	200	500	6 2	約2坪
	200	1000	1 2 0	約4坪
三相	200	500	4 0	約2坪
	200	500	6 0	約2坪
	200	1000	1 2 0	約4坪
平行線	200	500	4 0	
	200	500	6 0	
	200	1000	1 2 0	



農業豆知識

「新しい品目・作型に挑戦!!」

セルリーの栽培

みずみずしいセルリーは、香り豊かで歯ざわりも良く、生でもスープなどにも入れてもおいしい野菜です。栽培は、少し難しいですが挑戦してみたい野菜の一つです。

セルリーは、涼しい気候を好み乾燥にも弱いので出来れば700m以上でかん水の出来る事が条件となります。(600m以下では難しくなります。)

品種的には、コーネル619やトップセラーなどの品種があり、品質が高い反面栽培にやや難しい面があることから、比較的作りやすい「グリーンセルリー」を紹介します。播種は、2月上旬～5月中旬頃までで育苗箱を用い種をスジまきし、覆土はせずにかん水をしたら新聞紙をかけて乾燥を防ぎ、発芽したら取り除いてください。

本葉1～2枚の頃、込み合っているところを間引き、本葉3枚の時期になったらポット(3号)に鉢上げし本葉が7～8枚程度まで育苗します。

定植は畦幅135～150cm程度で10～15cmの高畝をつくり条間40cm・株間40cm程度で定植します。定植後は十分かん水するとともに15～20日後及び40日後の頃に追肥を行い、敷きわら等を行い乾燥を防ぐとともに土の跳ね返りを軽減します。収穫は大株になったものから順次収穫し、遅れると硬くなってしまふのでなるべく若いうちに収穫するように心がけましょう。



「グリーンセルリー」

セットタマネギ(検討品目として)

各地の直売所で最近注目されているのが、冬に出荷する「セットタマネギ」です。セットタマネギとは、苗からスタートするのではなく、苗の代わりに「セット球」を植えるのが特徴です。



植付け用の「セット球」

セット球は「ホームたまねぎ」(特イ)として購入する方法と種を蒔いてセット球をつくる方法があります。セット球を作るには3月下旬頃には種し、5月下旬頃に直径2.5cmほどの小玉で掘上げ夏場風通しの良いところで貯蔵します。これがセット球で8月末に本圃へ定植します。その後、葉が出て肥大が進み、11月下旬から12月にかけて250g程度の玉に成長し収穫が出来るというものです。なお、以上の播種・定植時期は比較的暖かい地域での作型ですので上小地域では、播種に当たってはハウスの利用、播種期の検討や定植の前進化など地域にあった栽培時期の検討等が必要と思われませんが、貯蔵物のタマネギしかない時期に新鮮なものを提供できれば、調理方法等の用途も広がり人気も高まるのではないのでしょうか。是非、検討してみたいはいかがでしょうか。

あさつゆ連絡先 電話:FAX 41-1062

技術事項作成協力：上小農業改良普及センター
地域生活係 中澤普及員(25-7156)